

報道関係者各位  
プレスリリース



2024年7月5日  
一般社団法人日本分析機器工業会  
一般社団法人日本科学機器協会

**アジア最大級の最先端科学・分析システム&ソリューション展「JASIS 2024」の  
WEB 事前来場登録受付を7月5日より開始  
～出展社情報や人気講演・セミナー動画を多数掲載した【JASIS WebExpo(R) 2024】も  
同日より公開～**

一般社団法人日本分析機器工業会（JAIMA、所在地：〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 2-5-16、会長：足立 正之／株式会社堀場製作所 代表取締役社長）と、一般社団法人日本科学機器協会（JSIA、所在地：〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 14-9、会長：長谷川 寿一／英弘精機株式会社 代表取締役社長）は、共同で主催しているアジア最大級の最先端科学・分析システム&ソリューション展「JASIS（ジャシス）2024」のWEB 事前来場登録の受付を本日2024年7月5日（金）から開始いたしました。

更に、本イベントのWeb 企画である「JASIS WebExpo(R) 2024」を、2024年7月5日（金）に公開いたしました。

**【JASIS 2024 について】**



会場イメージ（写真は2023年度 展示会場の様子）

JASIS は、分析機器、科学機器メーカーが一堂に会し、最先端の科学・分析システム&ソリューションが集結するアジア最大級の最先端科学・分析システム&ソリューション展です。

出展ブース数は前年よりも100ほど増加し1,200を超え、国内外396社の出展社様に参加いただく予定です。今年は、昨年に引き続き多くのみなさまからご好評をいただいたトピックスセミナー、JASIS スクエアを、より内容を充実し開催。さらに3つの新企画としてJASIS コラボレーション、JASIS School、スタートアップコーナーがスタートします。また、特別企画として早稲田大学、日本生物工学会と主催者(JAIMA)との連携企画を実施。「さまざまな社会課題を最新の分析・計測・検査技術により解決することを目指す」という理念の下、展示、セミナーなどを通して最新情報を発信いたします。

ぜひ会場にお越しいただき、実機・製品を見て・触って・手に持って実感し、技術者と直接会話をし、リアルな体験をしていただければ幸いです。

下記サイトよりWEB 事前来場登録が可能です。

JASIS オフィシャルサイト：<https://www.jasis.jp/>

## 【JASIS 2024 新企画のご紹介】

### ・JASIS コラボレーション

研究者や分析機器ユーザーの方々、分析産業を担う方々など様々なコミュニティをつなぐ架け橋となるJASISの新企画が誕生しました。JASIS 主催団体であるJAIMA、JSIAが協力団体とコラボレーションして実施する講演会・セミナーです。



JASIS 2024 ポスター

<h1>JASIS コラボレーション</h1>			幕張メッセ・国際会議場 201室、国際会議室			事前申込制・ 聴講無料		
幕張メッセ国際会議場 201号室								
9月4日(水)			9月5日(木)			9月6日(金)		
10:30 ~ 12:30 C1	共同の場が研究に革新をもたらす ~計測が拓く研究の地平~  文部科学省先端研究設備 プラットフォームプログラム		10:30 ~ 16:30 C3	JST-ERATO 有田リビドームアトラス 第2回 公開シンポジウム  JST-ERATO 有田リビドームアトラス プロジェクト		10:00 ~ 12:30 C4	JST 未来社会創造事業 「最先端計測分析技術と研 究開発トランスフォーメー ションが創る未来像」  科学技術振興機構	
						14:00 ~ 16:30 C5	交流の輪を広げる分析 イノベーションフォーラム  日本分析化学会 分析イノベーション交流会	

  

幕張メッセ国際会議場 国際会議室								
9月4日(水)			9月5日(木)			9月6日(金)		
13:00 ~ 16:30 C2	日本学術振興会 R053 委員会 設計・計測・解析の協調 プラットフォーム委員会 第2回公開講演会  日本学術振興会 R053 設計・ 計測・解析の協調プラット フォーム委員会		Day 1 9:00 ~ 17:30 RSC1			Day 2 9:30 ~ 17:35 RSC2		
			『RSC-JAIMA Symposium on Analytical Chemistry 2024 (formerly RSC-Tokyo International Conference (RSC-TIC))』 "Bioanalysis for personalized medicine" ・ Flash Presentation/Poster Session ・ Plenary Lecture/Invited Lecture					

・JASIS School

学生、科学・分析業界の初心者だけでなく、すでに科学・分析業界で働く人も改めて学ぶことができる「人材育成」に特化したセミナー企画です。

<h1>JASIS School</h1>			幕張メッセ・国際展示場 6ホール奥			事前申込制・聴講無料		
学生、科学・分析業界の初心者のみならず、学び直しもできる「人材育成」セミナー企画								
プログラム一覧								
9月4日(水)			9月5日(木)			9月6日(金)		
10:30 ~ 12:00 S1	<b>JAIMA セミナー①</b> 自信の持てる溶液調製一何 をどのように溶解するかー (仮)  宇都宮大学 工学部 教授 上原 伸夫 氏		10:30 ~ 11:30 S4	<b>科学機器入門セミナー</b>  日本科学機器協会 広報委員会 委員 外嶋 友哉 氏		10:30 ~ 11:30 S7	<b>科学機器入門セミナー</b>  日本科学機器協会 広報委員会 委員 外嶋 友哉 氏	
12:00 S1	機器分析における測定値の 信頼性 (仮)  明星大学 大学院理工学研究科 教授 上本 道久 氏		12:30 ~ 14:00 S5	<b>JAIMA セミナー①</b> 自信の持てる溶液調製一何 をどのように溶解するかー (仮)  宇都宮大学 工学部 教授 上原 伸夫 氏		12:00 ~ 13:00 S8	<b>標準化戦略とは何か</b>  一橋大学 イノベーション研究センター 特任教授 江藤 学 氏	
12:30 ~ 14:00 S2	<b>JAIMA セミナー②</b> はじめての「計測における 不確かさ」  産業技術総合研究所計量標準総合センター 工学計測標準研究部門 データサイエンス研究グループ 研究グループ長 田中 秀幸 氏		14:00 ~ 16:00 S6	機器分析における測定値の 信頼性 (仮)  明星大学 大学院理工学研究科 教授 上本 道久 氏		14:00 ~ 15:30 S9	<b>日科協セミナー</b> 真空の基礎と応用  真空テクノサポート 代表 木ノ切 恭治 氏	
14:30 ~ 16:00 S3	<b>含有化学物質の社内管理の い・ろ・は (仮)</b>  HIRANUMA QMS 推進室 室長 駒木根 力夫 氏			<b>JAIMA セミナー②</b> はじめての「計測における 不確かさ」  産業技術総合研究所計量標準総合センター 工学計測標準研究部門 データサイエンス研究グループ 研究グループ長 田中 秀幸 氏				

・スタートアップコーナー

分析機器、科学機器は、製薬、ライフサイエンス、新素材などの最先端の研究・開発などに欠かせないツールです。大学発ベンチャーやスタートアップなど最先端の研究から生まれたビジネスの芽と、分析機器、科学機器産業の持つポテンシャルの融合を目指したオープンイノベーションの場として新設された展示企画「スタートアップコーナー」では、約 10 社が出展します。さらに、展示コーナー前にある JASIS スクエア内にて、スタートアップ企業が自社一押しの製品の紹介を短い時間で行うフラッシュプレゼンテーションが行われます。

・スタートアップコーナー展示

展示会場 7 ホール奥 特別エリア (JASIS スクエア 前)

・スタートアップコーナーフラッシュプレゼンテーション

日時：9月4日(水) 11:30~12:30

場所：JASIS スクエア内 プレゼンステージ B

【全て参加無料】

・特別企画「早稲田大学×JAIMA 次世代研究人財育成に向けて」

社会で活躍する計測分析人材の育成、産学連携の推進などの幅広い相互協力を目的に、2024 年、早稲田大学と JAIMA は連携と協力に関する包括協定を締結いたしました。これを記念した特別講演会を JASIS において開催します。

日時:9月4日(水)14:30~16:25

場所: 幕張メッセ国際会議場 201 会議室

【参加無料】

講演タイトル	講師
早稲田大学における学生の JAIMA 技術認定制度とコアファシリティ構築支援プログラムの取組みについて	早稲田大学研究推進部 部長 天野 嘉春 氏
東京農工大学におけるコアファシリティ推進事業の取組み	東京農工大学 学術研究支援総合センター センター長 スマートコアファシリティ推進機構 機構長 箕田 弘喜 氏
サーキュラーエコノミーのための分離技術開発とそれを支える高度分析	早稲田大学理工学術院創造理工学部 教授 所 千晴 氏

・特別企画「JAIMA/日本生物工学会共働ピッチ・ネットワーキング」

アカデミア、産業界、または異業種間でアライアンス可能なテーマを模索するためのショートプレゼンと交流会を実施します。

日時：9月5日(木)18:00~20:00

場所：TKP 東京ベイ幕張ホール（幕張メッセ隣接）1 階 コッツウォルズ

参加費：5,000 円（ドリンク・軽食付き）

定員：50 名(事前申込要)

【各種セミナー、特別展示などのご案内（以下全て参加無料）】

・新技術説明会

今年もTKP 東京ベイ幕張ホール（幕張メッセ隣接）、幕張メッセ国際会議場にて、9月4日（水）～6日（金）の3日間で出展社92社が312セッションを開催します。分析機器・科学機器ユーザーの皆様が、新技術、新製品の情報収集のためにこの場を活用いただいています。昨年は延べ約1万人に聴講いただきました。

・JASIS トピックスセミナー

トピックスセミナーでは、食品、ライフサイエンス、ヘルスケア DX、量子、環境、LabDX、先端材料、DXの8つのテーマで業界が今注目している社会課題に伴うトピックスをテーマにしたセミナーを実施致します。昨年は延べ約5,000人に聴講いただきました。

「9月4日プログラム一覧」

9月4日 (水)	10:30～12:00	食品	A1	13:00～14:30	ライフサイエンス	A2			
		カロテノイド：構造と機能から見る新たな視点 橋本 秀樹氏 関西学院大学 生命環境学部、教授			「光濃縮 DX による異分野エコシステム創成」 ～LAC-SYS 研究所による医療・創薬の新展開～ 飯田 琢也氏 大阪公立大学 理学研究科 教授 / LAC-SYS 研究所 所長				
		食品中のポリフェノール分析についてープロシアニジンの事例ー 庄司 俊彦氏 農薬・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門、主席研究員			「光濃縮 DX による異分野エコシステム創成」 ～微生物発電が拓く次世代エネルギー・環境～ 床波 志保氏 大阪公立大学 工学研究科 准教授 / LAC-SYS 研究所 副所長				
	10:30～12:00	ヘルスケア DX	B1	13:00～14:30	量子	B2	15:00～17:00	量子	B3
		ヘルスケアDXを加速する次世代ウェアラブル 染谷 隆夫氏 東京大学 大学院 工学系研究科、教授			固体量子センサーって何 ー形成から応用までー 大島 武氏 量子科学技術研究開発機構 量子機能創製研究センター、センター長			光量子センシングの現状と展望 竹内 繁樹氏 京都大学 大学院工学研究科、教授	
		医療・ヘルスケアのデジタル化におけるウェアラブルデバイスへの期待 坂田 恵美子氏 ふじわらロスタイルドリミテッド アシスタントディレクター			多元量子ドットの生体イメージングへの応用展開 清中 茂樹氏 名古屋大学 未来社会創造機構 量子化学イノベーション研究所			量子コンピュータの化学研究への応用に向けて 杉崎 研司氏 慶應義塾大学 大学院理工学研究科、特任准教授	

「9月5日 プログラム一覧」

9月5日(木)	10:30 ~ 12:00 <b>ライフサイエンス</b> [A4]	13:00 ~ 14:30 <b>ライフサイエンス</b> [A5]	15:00 ~ 16:30 <b>ライフサイエンス</b> [A6]
	<p>医薬品特許戦略における結晶多形とその世界動向</p> <p><b>田中 康子氏</b> エスキューブ国際特許事務所 所長・弁理士</p>	<p>日本生物工学会の魅力とこれから</p> <p><b>青柳 秀紀氏</b> 筑波大学 生命環境系、教授</p>	<p>未来社会を照らすナノテラスの産学共創研究 - はじめに -</p> <p><b>根本 靖久氏</b> 東北大学 未来型医療創成センター (INGEM) 企画推進室 兼務 多元物質科学研究所 研究経営戦略室 / 特任教授</p>
	<p>有機低分子の多形制御と機能変調</p> <p><b>藤内 謙光氏</b> 大阪大学 大学院 工学研究科 応用化学専攻・教授</p>	<p>バイオ実験自動化の現状・課題・展望</p> <p><b>堀之内 貴明氏</b> 産業技術総合研究所 人工知能研究センター・主任研究員</p>	<p>NanoTerasu が先端計測で変える研究開発 DX</p> <p><b>高田 昌樹氏</b> 東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター・教授</p>
<p>結晶多形における重要課題への挑戦 ~ Late-appearing polymorph、結晶多形の判別 ~</p> <p><b>山野 光久氏</b> スペラファーマ 製薬研究所・アシエイト・ディレクター</p>	<p>バイオ「実験」DX で挑む 1 細胞オミクス技術開発 2024</p> <p><b>林 哲太郎氏</b> 理化学研究所 生命機能科学研究センター バイオインフォマティクス研究開発チーム、技師</p>	<p>タイヤなどの高分子複合材料への NanoTerasu 応用</p> <p><b>岸本 浩通氏</b> 住友ゴム工業 研究開発本部 先進技術・イノベーション研究センター・センター長</p>	
	10:30 ~ 12:00 <b>環境</b> [B4]	12:30 ~ 14:30 <b>ライフサイエンス</b> [B5]	
	<p>ストックホルム条約等化学物質に関する国際条約と経済産業省の取組み (仮)</p> <p><b>入間川 伸一氏</b> 経済産業省 製造産業局 化学物質管理課 国際担当</p>	<p>日本薬局方に関する最近の話題</p> <p><b>齋藤 嘉朗氏</b> 国立医薬品食品衛生研究所 副所長</p>	
	<p>PFAS 規制化動向</p> <p><b>石川 淳一氏</b> 日本フロロケミカルプロダクト協議会 (三井・ケマーズ フロロプロダクト) 代表委員・経営企画室 主幹</p>	<p>元素不純物試験法の国際調和を始めとする理化学関連試験法の動向</p> <p><b>加藤 くみ子氏</b> 北里大学 薬学部・教授</p>	
	<p>欧州の化学物質規制および循環経済政策の最新動向</p> <p><b>三浦 哲三郎氏</b> 在欧日系ビジネス協議会 Policy Manager</p>	<p>はかり (天秤) に関する一般試験法及び新規参考情報と今後の見通し</p> <p><b>合田 幸広氏</b> 国立医薬品食品衛生研究所 名誉所長 客員研究員</p>	

「9月6日 プログラム一覧」

9月6日(金)	10:30 ~ 12:00 <b>LabDX</b> [A7]	13:00 ~ 14:30 <b>LabDX</b> [A8]	15:00 ~ 16:30 <b>先端材料</b> [A9]
	<p>オムロンを目指すラボラトリーオートメーション</p> <p><b>八瀬 哲志氏</b> オムロン 技術・知財本部 技術・知財戦略室 戦略統括室 経営基幹職</p>	<p>サイバーとリアルが融合した研究開発環境における分析・科学機器企業への期待</p> <p><b>一杉 太郎氏</b> 東京大学 理学系研究科・教授</p>	<p>産業の川上「結晶」が拓くグリーン・デジタル社会</p> <p><b>森 勇介氏</b> 大阪大学 大学院工学研究科 教授</p>
	<p>アジア・太平洋地域における電気化学デバイスの政策と研究開発動向-グリーンエネルギーの普及にむけて-</p> <p><b>齋藤 至氏</b> 科学技術振興機構 (JST) アジア・太平洋総合研究センター (APRC) フェロー</p>	<p>AI 創薬とデータ統合</p> <p><b>水口 賢司氏</b> 大阪大学 蛋白質研究所 計算生物学研究室・教授</p>	<p>2nm 世代半導体チップレットパッケージ 開発における評価・解析技術と課題</p> <p><b>折井 靖光氏</b> Rapidus 取締役 専務執行役員・3Dアセンブリ本部長</p>
	10:30 ~ 12:00 <b>先端材料</b> [B7]	13:00 ~ 14:30 <b>DX</b> [B8]	15:00 ~ 16:30 <b>LabDX</b> [B9]
	<p>アジア・太平洋地域における電気化学デバイスの政策と研究開発動向-グリーンエネルギーの普及にむけて-</p> <p><b>齋藤 至氏</b> 科学技術振興機構 (JST) アジア・太平洋総合研究センター (APRC) フェロー</p>	<p>バイオ医薬品業界におけるデジタル化への変革</p> <p><b>Jinhong (Andrew) Kim氏</b> AtkinsRealis Director</p>	<p>デジタルラボの水平統合と垂直統合 -ISPE Pharma 4.1 と標準化の展望</p> <p><b>Wolfgang Winter氏</b> Agilent Technologies Germany Software Framework R&amp;D Director</p>
	<p>ネットゼロのカーボンエミッションを実現するエネルギー貯蔵・変換のための電気化学エンジン</p> <p><b>Suddhasatwa Basu氏</b> FIPI (Fed Indian Petroleum Industry) Chair Professor, Indian Institute of Technology Delhi,</p>	<p>プロセスインフォマティクスを駆使して製造 DX を加速する</p> <p><b>加納 学氏</b> 京都大学 情報科学研究科・教授</p>	

6月25日現在の情報です。プログラムが予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。

## ・JASIS スクエア

展示会場内の「JASIS スクエア」では、LabDX に関わる 6 社のデモ展示を行うほか、この 6 社によるプレゼンテーション、トピックスセミナー連携企画をコーナー内 2 か所のプレゼンテーションエリアで実施します。特に、スタートアップ企業など多数の出展社が数分間ずつ次々に発表するフラッシュプレゼンテーションは効率的に情報収集が可能なため大変人気です。

### 【JASIS2024 開催概要】

名称：JASIS 2024

主催：一般社団法人日本分析機器工業会(JAIMA)、一般社団法人日本科学機器協会(JSIA)

後援（予定）：経済産業省、文部科学省、環境省、公益社団法人日本分析化学会、

公益社団法人日本化学会、他

会期：2024 年 9 月 4 日（水）～6 日（金）3 日間 10:00～17:00

会場：幕張メッセ・国際展示場 5～8 ホール

〒261-8550 千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1

来場者数（見込み）：リアル展示会 24,000 人、オンライン展示会 12,000 人

展示規模：400 社、1200 小間

企画内容：展示会、各種セミナー、JASIS WebExpo(R)

### 【JASIS WebExpo(R) 2024 について】

JASIS WebExpo(R) 2024 では、JASIS 出展社の見どころ、出展製品情報について事前に調べることができる他、昨年人気だった JASIS セミナームービー約 30 本を視聴可能です。JASIS で人気の機器分析のコツをつかめるセミナー「機器分析における測定値の信頼性」など研究開発や、製造業などで分析業務に携わる方の業務に役立つ動画を視聴でき、例年 1 万人以上の方が訪れる期間限定 WEB サイトです。2017 年から 8 回目の開催となる今年は、過去最多の約 200 社の出展社情報を入手可能です。

JASIS WebExpo(R) 2024 : <https://www.jasis.jp/>

## 【JASIS WebExpo(R) 2024 開催概要】

名称：JASIS WebExpo(R) 2024

会期：2024年7月5日（金）10時～10月31日（木）17時

会場：オフィシャルサイト（<https://www.jasis.jp/>）

掲載予定社数：約200社

コンテンツ数：講演動画数約60本（9月まで約30本掲載。10月から約30本を追加掲載。）

閲覧方法：JASISの事前来場登録をした方、JASISアカウントをお持ちの方がログインして無料でご覧いただけます。

### 報道関係者からの問い合わせ先

「JASIS2024」広報事務局〈共同ピーアール（株）内〉

担当：平沢、神津、安田

TEL：03-6260-4855 FAX：03-6260-6652

eメール：[jasis-exhibit-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:jasis-exhibit-pr@kyodo-pr.co.jp)